

# ねずみ 鼠

## 小さい隣人「マウス」という名の鼠展

入館無料

2019年 10月24日[木] ~ 2020年 4月15日[水]

開館時間/午前10時~午後5時(但し冬期は午後4時30分)  
休館日/毎週月曜日(月曜が祝日の場合は火曜、毎月最終火曜日・大学が定めた休日)

会場 東京農業大学「食と農」の博物館

〔主催〕東京農業大学「食と農」の博物館、東京農業大学 学術情報課程、  
〔協力〕愛知学院大学 歯学部材料展示室、一般財団法人進化生物化学研究所、  
奥州市牛の博物館、国立科学博物館、国立国会図書館、理化学研究所バイオリソース研究センター、  
東京農業大学バイオサイエンス学科動物発生工学研究室、バイオセラピー学科野生動物学研究室



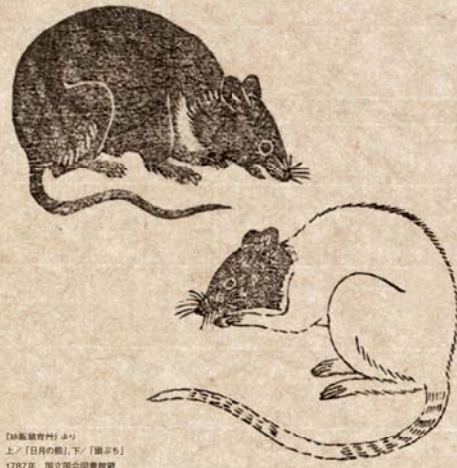
〔絵巻図巻〕より「鼠ぶち」  
1787年 国立国会図書館蔵

関連企画

講演会1「野生マウスの家畜化―種々の疾患モデルから歌うマウスまで」  
日時/2019年11月30日(土) 13:30~15:00  
会場/本館1階聴講コーナー  
講師/松島芳文(埼玉医科大学がんセンター) 客員研究員(日本薬科大学客員教授)

講演会2「母性マウス、かぐやの誕生」  
日時/2020年1月18日(土) 13:30~15:00  
会場/本館1階聴講コーナー  
講師/地畑やよい(東京農業大学バイオサイエンス学科教授)

ギャラリートーク  
日時/2019年11月2日(土) 13日(日) 13:30~15:00  
会場/企画展示室A  
講師/黒澤崇徳(学芸員)



〔絵巻図巻〕より  
上/「日月の鼠」、下/「鼠ぶち」  
1787年 国立国会図書館蔵



〔絵巻図巻〕より  
1787年 国立国会図書館蔵

ねずみ	鼠	ねずみ	鼠
ねずみ	鼠	ねずみ	鼠
ねずみ	鼠	ねずみ	鼠
ねずみ	鼠	ねずみ	鼠

- 〔展示内容と主な資料〕
- 猪から鼠―十二支と動物学からの比較
  - 鼠の仲間―世界最大のネズミ頭蓋骨、剥製標本、透明標本、博物画など
  - 日本人と鼠―江戸時代の飼育本、浮世絵、郷土玩具など
  - 鼠の家畜化―生け捕り罠、飼育ケージ
  - 家畜としてのマウス―かぐや・他の系統マウスの剥製標本、歌うマウス(映像・音声紹介)、我が家の米蔵で発見されたマウス「Ma」
  - 学生たちが制作した鼠展ポスター
  - 生体展示



二母性マウス「かぐや」の複製標本



〔絵巻図巻〕より  
上/「黒鼠の白鼠」、下/「豆ぶち」  
1787年 国立国会図書館蔵

江戸時代のペットから、世界を驚かせた二母性マウス「かぐや」まで。

東京農業大学「食と農」の博物館

〒158-0098 東京都世田谷区上用賀2-4-28 TEL.03-5477-4033 FAX.03-3439-6528